

編集後記

今月号の特集は“疼痛とリハビリテーション”である。疼痛性疾患については本誌でも、頻回にわたり特集されている。そのため、今回は、上記疾患ではなく、各種の障害に随伴した疼痛に焦点を絞り、特集の骨子とした。

疼痛は人類にとっても、最大の外因ならびに内因からくる各種のストレスの最大の警報装置でもある。しかし、同時にこれは、しばしば、リハビリテーション・プログラムの進行を阻害する大きな因子ともなる。障害者の意欲などの心理面にも影響を与え、社会復帰の質にも波及してくる。これらの疼痛発生のメカニズム、治療法にも未解決な部分もかなりあり、今後に残された部分もかなり存するといっても過言ではない。そこで、その方面に造詣の深い先生方に執筆をお願いし、玉稿を頂いた。

木村彰男先生等からは、疼痛に対する基本的な問題ならびに治療法を概説して頂き、今村義典先生、安藤徳彦先生、吉村理先生等からは各種障害における疼痛に対する考え方を豊富な臨床経験をもとに執筆して頂いた力作である。厚く御礼を申し上げ

る。残念であることは予告にもあった上田敏先生をお願いした肩手症候群は、先生が日本リハビリ医学会長でもあり、殺人的に御多忙な御身であるため、本号に執筆が不能であったので、次の機会をお願いすることにした。読者の皆様も、御容赦の程をお願いする。

研究と報告、短報も価値ある報告であり、特に吉村先生等のものは、リハビリテーション医療の進歩を伺わせるものである。

また、講座の森茂美先生の歩行についても、生理学者の立場から詳述して頂き、知識として得ることが多大であり、厚く御礼を申し上げる。また、才藤栄一、千野直一先生による嚥下障害も臨床に直結したもので、日常の診療に有益なものである。

本号も読みごたえのある号をおとどけることが出来たが、暖冬であるとはいえ今冬も終わりに近くなり、南国九州では今月末には桜花爛漫の季節を迎えることとなるが、気候不順の候でもあり、御自愛を願ってやまない。また、本誌をさらに充実したく望んでいるので研究と報告などの御投稿をお待ち申し上げる。(緒方 甫)

編集顧問

天児 民 和
大島 良 雄
河邨 文一郎
五味 重 春
砂原 茂 一
津山 直 一
土屋 弘 吉

編集委員

明 石 謙
上 田 敏
緒 方 甫
大 井 淑 雄
大 川 嗣 雄
千 野 直 一
横 山 巖

編集同人

赤 津 隆
今 田 拓
今 村 哲 夫
岩 倉 博 光
江 口 壽 榮 夫
小 川 孟
荻 島 秀 男
奥 川 幸 子
加 倉 井 周 一
小 島 蓉 子
斉 藤 正 也
笹 沼 澄 子
澤 村 誠 志
高 橋 勇
高 松 鶴 吉
武 智 秀 夫
土 屋 和 夫
土 肥 豊
永 井 昌 夫
中 村 隆 一
野 島 元 雄
野 村 欽
長 谷 川 恒 雄
初 山 泰 弘
福 井 園 彦
松 村 秩
三 島 博 信
矢 谷 令 子
米 本 恭 三
渡 辺 英 夫
(五十音順)

総合リハビリテーション (第15巻 第3号)

1987年3月10日発行(毎月1回10日発行)

1部定価 1,650円(配送料60円)

(年ぎめ予約購読料 21,560円)
(但し、増大号を含む)
(送料弊社負担)

発 行 株式会社 医学書院

代 表 者 椿 孝 雄

〒113-91 東京都文京区本郷5-24-3

電話 受付台 (03) 817-5600

本誌編集室直通 (03) 817-5704

(担当: 山田・細田)

販売部直通 (03) 817-5659・5660

ファクシミリ (03) 815-7802

振替口座 東京 7-96693番

印刷所 三報社印刷(株): 電話 (03) 637-0005

広告申込所 (株)東広社: 電話 (03) 409-8803

Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 5-24-3 Hongo, Bunkyo-ku Tokyo © 1987, Printed in Japan.
本誌の内容を無断で複写・複製・転載すると、著作権・出版権の侵害となることがありますので御注意下さい。